

# 南部中学校の ESD 活動

## <活動の概要>

・本校では、学校の特色や地域性を踏まえ、身につけたい能力・態度を下記のように設定し、「人や社会、環境などとのつながり」という視点で編成した ESD カレンダーを作成し、「総合的な学習の時間」を中核にすえて ESD 活動を実践している。

## <身につけたい能力・態度>

南部中学校現職研修テーマ

生徒の「自律」を支える教育の推進



- ・学び続ける生徒
- ・考動する生徒
- ・創造する生徒
- ・いのちと向き合う生徒

## <ESDのテーマ>



## <ESDカレンダー>

We Love Toyohashi, We Love Ourselves

総合的な学習の時間 第2学年 指導計画

単元名「We Love Toyohashi, We Love Ourselves」(70時間)

## ・活動の実際

### ①防災に係わる学習（1年生）

1年生の総合的な学習の時間では、防災について学習している。大規模災害を想定して、今自分たちができる備えについて考えを深めた。災害時に何を持って避難するかを班ごとに考えて発表したり、避難所をどのように運営していくかを Hug という活動を通して学んだりした。自分なりの災害への備えについて、一人一人が真剣に考え、防災意識の向上に繋がった。



防災学習 (Hug 体験)

### ②職業・勤労に係わる学習（2年生）

2年生の総合的な学習の時間では、職業・勤労について学習している。年間を通して「どんなやりがいをもって働くか」ということを念頭において学習に取り組んでいる。ビジネスパークでは働く大人の価値観に触れ、夏休みには身近にいる大人へのインタビューを行った。大人たちの「やりがい」を聞いたのち、職業体験を行い、実際に働いてみることによって、自分なりの「やりがい」を見つけてきた。そして、クラスでグループディスカッションを行うことで自分が学んだことに加え、友達が学んだことを知る機会を設けている。



職業体験学習 (ラグーナテンボス)

### ③国際理解に係わる学習（3年生）

「My SDGs」—豊かな未来をつくる—をテーマに、持続可能な世界を旨し私たちができることを考えた。はじめに、国際的にさまざまな状況下で世の中のために取り組んでいる人々の活動について知る。次に、基礎的な知識や組織の活動内容、社会の仕組み等に関する情報を自分の学びの中で活用し、「地球住民」としての自分の役割を考えた。そして、自分のテーマに基づいて追究し、それを自分の考えとしてまとめ発信した。友達との分かち合いを通して、自ら実践しようとする意欲をもつことができた。



授業中の様子